

Governor's Monthly Communication

2020-21 年度
国際ロータリー会長
Holger Knaack

2020-21 年度
第 2690 地区 地区ガバナー
菊池 捷男



ガバナー年度を振り返って

地区ガバナー
菊池 捷男

早いもので、私のガバナー年度もあっという間に過ぎました。この間、コロナ禍の影響を受け、皆さまとは直接お会いする機会も少なく、たいへんご迷惑をおかけしたと思います。ここでお詫び申します。

とはいえ、ガバナーとしての仕事の中で、大きな行事になっている地区大会の開催と、地区内全ロータリークラブへの公式訪問は、やり終えることができました。一部のグループになりましたが、IM にも、複数出席させていただきました。また、これは当地区では初めての試みでしたが、職業奉仕に関するハイブリッド方式による研修会を行い、好評を博することができました。

公式訪問は、私にとって、実に有益かつ楽しいものでした。

地区内全 65RC へ公式訪問ができました。

会長・幹事懇談会においては、会長、幹事さんはじめ副会長や会長エレクト、それに副幹事さんたちの個性が光る、楽しい懇談ができました。

その中には、私がたいへん興味を引いた話を聴かせてくださった幹事さんに、その話を是非、「ロータリーの友」に寄稿していただきたいとお願いして実現したものもありました。

例会では、ロータリークラブ会長の専門職を活かし

た卓話、アメリカ元大統領の短い詩の朗読だけの卓話、ガバナーに卓話の時間を十分与えたいとの理由で、会長の話は省略しますと言われた会長挨拶など、いろいろ興味深いものがありました。

地区大会についてはすでにガバナー月信 (Vol.6) に書きましたので、省略します。

出席できた IM は、熱気のもった実に印象深い IM でした。ここでも together の効果の大きさと重要性と楽しさを実感したものです。

ガバナー年度を終えて振り返りますと、私の頭の中を、これらのこと特にロータリアンの顔、顔、顔が、走馬灯のように駆け巡ります。皆さんのお顔は、実に温かい眼差しをしたお顔です。

私のガバナー年度は、コロナ禍蔓延の中で始まり、コロナ禍蔓延の中で終わりましたが、夜がいつまでも夜であるはずはありません。

やがては、口を覆っているマスクを外し、皆さまと大きな声で、談笑できる日は近いと思います。

それを楽しみに思い、ガバナー年度の一年間、私を温かく見守ってくださった皆さまに感謝の意をお伝えし、ガバナー最後のご挨拶とさせていただきます。

この一年間、本当にありがとうございました。

【目次】

1・・・地区ガバナーメッセージ
2・・・地区運営を振り返って
3・・・ガバナー補佐退任ご挨拶
6・・・100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ
7・・・玉島RC創立55周年を迎えて
大田RC創立50周年を迎えて

8・・・鳥取北RC創立60周年記念例会を終えて
岡山西RC創立60周年記念式典を終えて
9・・・倉敷RC創立70周年を迎えて
岡山旭川RC創立30周年を迎えて
10・・・ローターアクト地区大会開催報告
地区ローターアクト活動報告

11・・・RYLA開催報告、バーチャル国際大会を開催
第6回諮問委員会報告
12・・・地区財団活動資金使用報告
13・・・地区だより (5月)
15・・・地区だより (6月)



地区運営を振り返って

地区代表幹事 末吉 誠一

ホルガー・クナーク国際ロータリー会長のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」であり、菊池ガバナーの地区スローガンは「こころの扉を開こう」でガバナー年度を迎えるべく準備を進めておりましたが、新型コロナの影響により扉を開けない状態でのスタートになってしまいました。

2020年3月の会長エレクト研修セミナーはなんとか縮小をして1日で開催をすることができましたが、その後の地区研修・協議会は書面ならびにDVDに代えさせていただき、ロータリークラブ事務局員研修会・クラブ活性化ワークショップ・各種委員会およびセミナー等もオンラインでの開催となり、最悪は中止にまで追い込まれてしまいました。特に地区大会に関しましては、2018年春頃より日程・会場確保等通常開催の予定で準備を進めておりましたが、緊急事態宣言の発出等により変更を余儀なくされ、紆余曲折の中2020年5月末頃に縮小しての開催を決めました。

さて、2020年7月菊池地区ガバナー年度を迎えようやく例会等も復活し、7月13日の出雲中央RCを皮切りに公式訪問も順調に進んでおりましたが、7月終盤頃より感染者が急増するに至って8月より例会を休会とするクラブも出始め、公式訪問の延期（会長・幹事懇談会のみオンラインで行う）のクラブもありました。

また、9月13日には地区戦略計画企画委員会の発案により地区内では初の試みになりますが、地区WEBセミナーを開催いたしました。WEBと会場の2つの方法で、より実践的な職業奉仕に関し岡山東RC諸国会長、第9G川本ガバナー補佐、松本パストガバナーの3人にご講演をいただきました。今後のセミナー・委員会等の試金石になったのではと思います。

そして地区大会ですが、地区大会実行委員長、ホストクラブの岡山西RC会長の両名より「この大会では決して感染者を出さない」の厳命のもと、会員一同出来得限りの感染予防に配慮し大会当日に臨みましたが、換気を行っていたため会場が寒い等のご注意を受けたこと、消毒・検温・ヘルスチェックシート等皆さまに煩わしさをお掛けしたこと、それらはひとえに感染予防のためでしたのでご理解いただけたらと思います。また準備も含め3日間、朝早くより夜遅くまで会員の皆さまには多大なるご協力をいた

だきました。我々岡山西RCの普段では見られない結束の強さを感じられ、非常にありがたくまた頼もしく感じられました。

地区大会は木下国際ロータリー会長代理をはじめ多数の地区内パストガバナーのご出席のもと、約1,150名が参加して開催されました。新型コロナが発生以来、岡山市でも1,000名を超える集会・大会が行われるのは初めてとのことで、今後のWITHコロナの中の大会運営の参考になれば幸いです。後日談になりますが、ロータリアンでない友人が岡山市内を営業で回っていると、ロータリーに關係のない企業の方より、「ロータリーは素晴らしい大会を行った。今後のコンベンションのお手本になる」との声を聴いたそうです。非常に喜ばしいことであり、また誇らしげにも感じられました。

2021年に入ると第3波の影響で陽性者が急増するにあたり、クラブ例会を休会するクラブが多く出始め、IMも中止や変更を余儀なくされる中、皆で集まる機会が持てなくなりました。3月に入り緊急事態宣言が解除されるに伴い例会も再開されるようになりましたが、GWを挟み第4波の影響で例会の休会が多くなりました。

そして最後に、6月台北で行われる予定でした国際大会ですが、1月の国際ロータリー理事会でバーチャルでの開催が決まり、残念ながらそれまでに準備をしてきたことが白紙になってしまいました。

デジグネート時代も含め3年強、浅学非才な私がまがりなりにも無事務めることができたのもひとえに皆さまのご協力のたまものと感謝の念でいっぱいです。特にこの一年間、新型コロナの影響で体験したことのないさまざまな場面に出くわしましたが、菊池ガバナーの卓話の中にも紹介されました「風が一番高く上がるのは風に向かっていている時である。風に流されている時ではない。Kites rise highest against the wind, not with it. ウィンストン・チャーチル」の言葉を参考に、しっかりと向き合って参ったつもりです。しかしながら不行き届きも多々あったと思いますが、どうぞ皆さまの寛容の心でご容赦いただけたらと思います。

この一年間の貴重な体験を糧に今後もロータリー活動に勤しんで参りたいと思います。

本当に一年間ありがとうございました。

ガバナー補佐退任ご挨拶



第1グループガバナー補佐
道上 正規(鳥取北 RC)

ガバナー補佐の役目について知識はほとんどなかったが、1年半もあれば何とかなるであろうと軽く考えて引き受けた。しかし、その思いは見事にコロナ禍によって打ち砕かれた。各種会合が中止になり、菊池地区ガバナーの思いの神髓が理解できず、またグループの会長とのコミュニケーションも取れないまま船出してしまった。初仕事はクラブ協議会に出席したことであった。ガバナーの教えに従って、多様性を重んじて討論をした。昨今、人類普遍の価値観として、多様性は尊重されてきたが、ロータリーの中核的価値観でもこれが脚光を浴びているのは興味深い。もう一つの仕事は

合同IMの実行であった。感染症が燃え盛っている時、通常のIMを実行するのはあまりにもリスクが大き過ぎる。どうすればいいか、実行委員会で検討した結果、飲食は中止して、ハイブリット方式を取り入れた。自画自賛であるが、このIMは成功裏に終了した。基調講演で伊藤文利パストガバナーにはロータリーの過去・現在・未来について語っていただき、ロータリーのエッセンスを知ることができ感激した。講演の動画を4、5回再生して認識を深めた。もう一つの記念講演は森信人京大教授による気候変動の問題で、世界で問題になっている課題を解説していただき、私たちは素晴らしい知見を得ることができた。不安な精神状態であったが、得るものも多かった。1年半、皆さまには大変お世話になり衷心より感謝申し上げます。



第2グループガバナー補佐
稲田 泰博(米子 RC)

第2グループガバナー補佐の大役を拝命した時は、いまのコロナ禍を想像できませんでした。今、日本はコロナ禍の真ん中にあります。私たちにとって最も大切な、出会いや学び、奉仕、親睦等の場合は、中止延期をよぎなくされています。

通常例会も大きく影響をうけています。菊池地区ガバナーにおかれましても、悩みは大きかったものと拝察します。その中でも、菊池地区ガバナーのリーダーシップのもと、地区大会が無事開催できたことは特筆すべきことと思います。大会運営に当たられましたホスト、コ・ホストクラブの皆さまに

厚く感謝します。私の担当します第2グループにおいては、年初の各クラブ協議会は予定通り開催でき、貴重な意見交換はできたものの、合同例会は中止せざるをえませんでした。しかし、第1・第2グループ合同IMは、ハイブリッド方式と感染防止対策の下に無事開催できました。道上ガバナー補佐、鳥取北ロータリークラブのご努力に敬意を表します。皆さまのロータリーの友情に支えられ、ここに任期を終えることができ、ほっとしています。今後は、一刻も早くコロナが収束し、私たちのロータリー活動が正常にもどることを祈り、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



第3グループガバナー補佐
森脇 宏(松江しんじ湖 RC)

前年度12月からはじまり約1年半、第3グループガバナー補佐を退任するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が計り知れないほど影響した1年半でありました。第3グループ内各クラブともその煽りを受け、少なからず例会や事業の開催に支障が生じた年度でありました。また、変化していくロータリーを目の当たりにし、ZOOMを利用したWEB会議等時代に則した形に適應していくことが必要となり、努力はしなくてははいけませんが、私個人的には時代についていくのが厳しい状況となりま

した。しかしながら、旧態依然では、ロータリーの発展も難しいことは目に見えています。2023-24年度には第3グループ松江しんじ湖ロータリークラブから地区ガバナーを輩出いたします。責任重大ではありますが、従来からの変えてはいけないロータリーと変えなくてははいけないロータリーの事象をよく見極めた上で、これからのロータリアンに伝えていくとともに自身も更なる研鑽を積んでいきたいと意を新たにいたしました。

今年度地区ガバナー菊池様、パストガバナーの皆さま、第3グループをはじめとする地区内各クラブの会員の皆さま方にお礼申し上げますとともに、更なるご指導ご鞭撻をお願い申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐退任ご挨拶



第4グループガバナー補佐
矢田 信一(出雲中央 RC)

ガバナー補佐としての役割を果たすことなく年度の終わりを迎えました。各クラブへの訪問時にはそれぞれ温かく迎えていただき、友情に感謝しながら充実のときを過ごすことができました。

社会奉仕・職業奉仕・青少年奉仕の各分野に、それぞれ歴史の重さとともに会員の特性を活かした奉仕をはじめ多数の活動を定着させながら、一年間の活動の足跡を思い出のアルバムとして発行する力のあるクラブがあります。会員家族も含めた親睦と思いやりを何より大切にしながら還暦を迎えたクラブもありました。多彩な外部講師による例会行事で会

員に学びの機会を提供し、15年も前にモンゴル国とのマッチング・グラントを実践・成功させていたクラブもあります。抜群の会員増強と盛んな同好会活動で会員間の結束を強め、地域の人と共に活動する姿は個性豊かな会員構成故に将来が大きく期待されるクラブもありました。

クラブ協議会や例会に参加し、驚き、教わり、刺激を受けながらのクラブ訪問でした。まさに井の中の蛙で自らの勉強不足を恥じながら、5クラブの会長・幹事・会員の皆さまに心から敬意と感謝と御礼の一年間でした。各クラブには今後ますます充実した運営がなされますよう心からお祈りし退任の挨拶とします。本当にありがとうございました。



第5グループガバナー補佐
右田 明(益田 RC)

2020-21年度は、世界的にコロナウイルス禍の流行の中で活動をスタートいたしました。

今振り返ると、菊池捷男地区ガバナー年度、大変な年であったと痛感いたします次第です。年度スタートの準備に必要な多くの事業を取り止めざるを得ませんでした。何より、菊池捷男地区ガバナーの「多様性」についてのお考えに共鳴いたし、年度活動を楽しみにしていましたが、コロナ禍の影響で思うような動きができず残念な思いです。

そのような状況の中、第3・第4・第5グループ合同インターシティミーティングをWeb IMとして行

い、貴重な経験をいたしました。非常に中身の濃いIMとなり、改めて田上尚志実行委員長に感謝申し上げます。

只、菊池捷男地区ガバナーの今までの経験を身近に聞く機会が失われたことは、悔やまれてなりません。

今回の経験を活かし、今後のロータリー活動に進みました決意でいます。1年間お世話になりました。



第6グループガバナー補佐
別府 洋吾(総社 RC)

2019年12月の第1回次期ガバナー補佐会から早いもので1年半が過ぎました。新型コロナの感染拡大により、事前研修のPETSは規模を縮小しての開催。地区研修・協議会は中止。この先どうなるかと思っていましたが、コロナ禍の中、ガバナー公式訪問に先立つクラブ協議会は予定どおり開催できました。今年度はクラブ協議会を含め、年3回各クラブを訪問させていただきました。あまり他クラブを訪問することのなかった私にとって例会運営や特色のある奉仕活動等を見聞きすることで大変勉強になりました。また、笠岡東RC、玉島RC、新見RC、総社吉備路RCにおきましては、クラブ訪問時

に卓話をする機会を与えていただきましたことにより、改めてロータリーについて勉強する機会を与えていただき感謝しております。

IMにつきましては、会場が密にならないよう参加者を限定し、その他のロータリアンにはYou Tubeにて視聴いただく方法で2021年3月6日に開催することができました。

最後になりましたが、ご指導いただきました菊池地区ガバナーをはじめ、地区役員やガバナー事務所の皆さま、同期のガバナー補佐の皆さま、第6グループの会長・幹事様に感謝申し上げますとともに、クラブ訪問によって多くのロータリアンに出会える機会をいただき、多くの友人ができましたことを大変うれしく思っております。以上で私の退任挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐退任ご挨拶



第7グループガバナー補佐
江口 健一(倉敷瀬戸内 RC)

第7グループのガバナー補佐を務めさせていただいております、倉敷瀬戸内ロータリークラブの江口健一です。

今年度は、コロナで始まりコロナで終わるという大変な一年でした。社会の在り方は元より、ロータリークラブの活動についても、大きな変革が求められた一年でありました。

会長さん幹事さんをはじめとした各クラブの会員の皆さまにおかれましては、コロナ下で苦慮され、多大なご苦勞をされておられました。

また、現在は緊急事態宣言の下で大半のクラブが休会を余儀なくされた状況で、一年を終えようとして

おります。

ガバナー補佐としての第7グループの活動においても、インターシティミーティングが中止に追い込まれる等々、思いに任せず大変悔しく残念な思いが残っております。

しかしこれも、コロナ以降のロータリークラブの在り方を模索し、変革する第一歩の年度と、前向きにとらえていきたいと思っております。

第7グループの各クラブの会員の皆さま、ガバナー補佐として十分なお世話ができなかったと、心残りではありますが、本当に一年間お世話になりました。

深く感謝申し上げます。

一日も早くコロナが終息し、明るく新しい未来が来ることを祈念しております。



第8グループガバナー補佐
廣野 學(津山中央 RC)

2020-21年度は、思いもよらない「コロナ禍」に見舞われた一年でした。

そのような中、菊池地区ガバナーの補佐役として充分な役割を果たしているのか、自問自答しながら活動してまいりました。

各々のロータリークラブでは感染状況に応じて、三密の回避など、コロナ対策を講じながら、安全安心な例会運営や奉仕活動を適宜適切に実行されていきました。クラブ協議会で各クラブを訪問した際には、五大奉仕委員会の効果的な活動計画に感銘を受けました。ですが、多くの事業活動はコロナの影響で休止、または規模を縮小して実行されることと

なりました。今年度は充電のときと捉え、収束後に活動いたしましょう。

「IM」は、第9グループ・川本ガバナー補佐と岡山後楽園RC実行委員会皆さまの「継続は力なり…」「二年続けての中止はぜひとも回避せねば」との思いから『新型コロナ時代の新たな日常とロータリー活動』に特化した「研修テキスト」の発刊をもって完結できました。私は他力本願ながら形を変えて継承できたことに、ロータリーの友情とその責任の強さに感謝の気持ちで一杯です。

今後、ワクチン接種が加速し「希望の光」となって日常が戻り、ロータリー活動や経済活動がこれまで通り行える日がくることを共に願いましょう。



第9グループガバナー補佐
川本 平山(岡山後楽園 RC)

国際ロータリーは2020年4月開催の理事会で新型コロナウイルス感染症に対する一般原則を示し、ロータリー活動の規則と指針を採択した。この中で直接顔を合わせる会合や行事への出席が義務づけられないことを示し、クラブ訪問や研修セミナーとその他の行事をオンライン会議を用いて行うことを強く推奨した。

第8・第9グループではガバナー補佐が主導する「合同IM協議会」をRIの方針に準じてすべてZoom会議で行い、コロナ禍で安全で安心な「紙面IM」の開催に導いた。

地区ではガバナー補佐会、地区研修会（WEBセミナー等）にZoom会議やYouTube配信が導入された。

クラブ訪問では各クラブのご配慮により厳重なコロナ対策のもとに大変温かく対応していただいた。また後半のクラブ・アッセンブリーがコロナ禍で中止となったため、クラブからの最終報告書（4月末現在）をもとに作成した「年度纏め報告書」を地区ガバナーに提出した。会長・幹事のご協力とご配慮に感謝している。

年度の全期間にわたり極めて厳しいコロナ禍中であって、各クラブ会長・幹事、会員各位は感染対策に配慮し万全を期してロータリー活動に取り組まれ、コロナに負けることなく多くの成果を獲得された。深く敬意を表し感謝を申し上げる。

ガバナー補佐退任ご挨拶



第10グループガバナー補佐
植田 正則(玉野RC)

2020-21年度 第10グループガバナー補佐退任にあたり一言お礼を申し上げます。新年度スタート直後、県南16RC会長・幹事会に招待された時の挨拶で会長にお願いし、例会時の会長挨拶の中に「ぜひ2~3分間でもロータリーのことをお話してください」と申し上げました。例会が年間40回で約80分ロータリーの話会員に伝えることができます。その後、各クラブを訪問しましたら、会長がロータリーのお話をさせていただいており非常に感激しました。その後のクラブアッセンブリーで、各クラブの長期戦略計画会議を提案し5年後、10年後のクラブはどのよ

うな形がよいのか自由に発言をお願いし活発な意見交換ができたように思います。後半においては、IMは会員が集まり勉強と親睦が一番だとの思いがありましたが、コロナの感染防止のため残念ながら中止としました。IM特別講演の2020年はRI研修リーダーの山崎淳一氏にお願いし「地域奉仕が人を育てる」のテーマで講演予定でしたが、中止となり山崎氏にはDVDにて講演内容を依頼し、第10・第11グループの各クラブに配布しました。また機会があれば講演をお願いしたいと思っております。後半はほとんど例会も中止のため、ガバナー補佐の仕事は何もできていませんが、退任後はどのような形でクラブに、また、地区に対して貢献できるのか考えていきたいと思っています。1年間ありがとうございました。



第11グループガバナー補佐
黒崎 政彦(岡山備南RC)

2019年12月、次期ガバナー補佐の第1回研修会にて初めてお逢いするガバナー補佐11人の皆さまと研修会を受け新年度の出発となりましたが、コロナ禍の中ガバナー補佐会の会議も書面会議となり、またPETS、地区研修・協議会の参加もできなくなりました。ただ唯一の地区大会で各ガバナー補佐および地区の役職の方々、会員の皆さまと一緒に過ごしましたことが、今になりますと懐かしく思います。

今年度はクラブ協議会も一部のクラブにおきまして感染防止のため、休会となり、会長・幹事懇談会に菊池地区ガバナーと訪問をいたしました。

第10・第11グループのIMも玉野RC・岡山備南

RC合同開催の運びとなり、両クラブ実行委員会を交えて数回の会議を経て、最後の予算案も落ち着いた、各クラブにご参加のお願いに双方のガバナー補佐および実行委員長と訪問いたしました。我々のIMは、2021年のトップをきって1月開催の予定でしたが、コロナ感染拡大防止のため、やむなく中止となりました。ホストを務めていただきました玉野ロータリークラブの会長、幹事様をはじめ実行委員会の皆さまには大変お世話になり、ありがとうございました。

今年度、私自身ガバナー補佐として勉強もクラブ訪問もできなかったことを残念に思い反省しているところでございます。

このようなコロナ禍の中、菊池地区ガバナーをはじめ、地区委員の皆さまにはご指導いただき誠にありがとうございました。

100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ(津山西RC)

津山西ロータリークラブにおかれましては会員総数35名(2021年5月現在)全員がポール・ハリス・フェローとなり、このたび100%ポール・ハリス・フェロー・クラブに認証されました。



玉島ロータリークラブ創立55周年を迎えて



玉島ロータリークラブ会長
片山 洋太郎

長梅雨の合間にも青空が広がり、夏の訪れを感じる日々です。

我が玉島ロータリークラブは、倉敷ロータリークラブをスポンサークラブとして1966年9月2日に誕生いたしました。以来、長きにわたり、多くの諸先輩、同胞の皆さまたちのお力添え、支えをいただきまして、今日にいたること、感謝の念に堪えません。

55周年という節目に立ち、この歴史と伝統に敬意を持ちながらロータリークラブの原点を見つめ直していきたいと、この1年をスタートさせました。RIテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」、RI第2690地区スローガン「こころの扉を開こう」を受け、当クラブの本年度スローガンを「友情と奉仕で架けよう 地域と



▲玉島RC創立55周年記念事業(藤棚)

の橋」といたしました。

周年記念事業として地域の公園に藤棚(藤は倉敷市の市花)を寄贈いたしました。新型コロナウイルス感染拡大防止の環境下、55周年記念式典は延期となったままの状況です。地区補助金プロジェクトとして6年連続で行ってきました中学生災害ボランティアリーダー研修事業は、コロナ下での実施が危ぶまれたため補助金プロジェクトの申請を見合わせましたが、代わりにストップマーク設置事業を補助金プロジェクトとして新たに立ち上げることができました。社会情勢の変化にあっても、友情と奉仕の心で地域に橋を架けられたと誇りに思っています。

今後とも当クラブに対し一層のご指導とご友情をお願いいたしますと共に、皆さま方のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶いたします。



▲ガバナー公式訪問

大田ロータリークラブ創立50周年を迎えて



大田ロータリークラブ会長
田平 篤

大田ロータリークラブは、スポンサーである出雲ロータリークラブのお力添えにより1970年12月17日設立、1971年2月27日には国際ロータリーの認証を受け発足し、今年度に創立50周年を迎えることとなりました。創立時の歴史を紐解いてみると、まだ携帯電話・FAX・メールといった通信手段は皆無で道路整備等も不十分な時代に、出雲クラブの方々が頻繁に来訪いただき、そしてチャーターメンバーも連日のように設立準備等に奔走しており、当時の情熱には深く敬意を表する次第です。

半世紀の節目である今年度は「不易流行」をテーマに掲げ、ロータリーの本質を追求しつつ、足腰を鍛え、時代の変化に適応したクラブへ進化する契機と

なるような1年とすべく準備を進めてきました。

予定では、周年事業を2020年11月29日実施としていましたが、コロナ禍拡大にて当初の事業内容を大幅に変更し、2021年2月19日に市内の動物園の施設整備および動物寄贈等を行いました。

記念式典および祝宴は2021年5月23日開催としていましたが、4月に入り市内で初の感染者が発生し、また全国的な感染拡大から、4月末に中止の判断に至りました。菊池捷男ガバナーをはじめ、姉妹クラブの笠岡ロータリークラブ、友好クラブの新營扶輪社(台湾)、ご案内していた方々との集いと、そして準備を進めていた当クラブ会員の苦労が実らず残念至極です。しかしながら、創始の思いやロータリーの本質を見失わず、今後も活動していきたいと思えます。



▲大田RC記念事業例会



▲大田RC出席100%例会

鳥取北ロータリークラブ創立 60 周年記念例会を終えて



鳥取北ロータリークラブ会長
宮崎 正彦

鳥取北ロータリークラブは1961年に鳥取ロータリークラブをスポンサークラブとして発足し、今年で創立60周年を迎えることができました。2月20日に予定していた創立60周年記念式典・懇親会は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、残念ながら中止となりました。しかし、創立60周年記念事業は、鳥取県が誇るアーティストである徳持耕一郎氏製作による「因幡の麒麟獅子舞」をモチーフにした鉄筋モニュメントを、4月26日に鳥取砂丘コナン空港に贈呈させていただき無事に終

了しました。現在「麒麟のまち」の名称で観光振興を進めている鳥取エリアは、麒麟獅子舞を中心とした文化財が令和元年に日本遺産に認定されています。このモニュメントが、空の玄関口である空港の新たなシンボルとして多くの観光客や地域の皆さまに愛され、伝統文化の伝承や観光振興に少しでもお役に立てれば幸せだと思います。対外的な記念式典は中止となりましたが、創立60周年実行委員会の発案で5月25日の例会日を創立60周年記念例会としてクラブで祝うことになりました。当日は、菊池地区ガバナーからのメッセージの披露や、歴代会長・幹事の表彰、「60年の歩み」の動画の上映等を行い、次の70周年に向けて力強く前進しようと会員の気持ちが一つになる素敵な例会となりました。



▲創立60周年 第2904回記念例会



▲「因幡の麒麟獅子舞」モニュメント

岡山西ロータリークラブ創立60周年記念式典を終えて



60 周年実行委員長
蜂谷 泰祐

去る6月21日に、ANAクラウンプラザホテル岡山にて岡山西ロータリークラブ創立60周年記念式典を開催いたしました。新型コロナウイルス感染の影響を鑑み、参加者を岡山西クラブ会員だけに絞り込み、懇親会は中止ということになりましたが、61名の皆さまにご参加いただき、年度内に式典を開催することができました。

さて、このたびは記念事業として、岡山大学病院に体温測定機器を3台寄贈させていただきました。これは、藤原恵子会長の「新型コロナウイルスの感染拡大の対応に役立ててほしい」という強い思いで実現しました。また、岡山西ロータリークラブの初代会長が岡山大学医学部の教授であったというご縁で岡山大学への寄贈となりました。

式典は、前半、藤原会長のご挨拶、祝辞等の披露、そして、村山洋二第46代会長から「60年を顧みて」と題してお話

しがありました。後半は、第55代～第59代の会長・幹事へ感謝状の贈呈、ロータリー財団・米山記念奨学会の寄付者への表彰、在籍年数の長い会員、出席率が高い会員への表彰が行われました。従前に比べますとこじんまりとした式典でしたが、その分、大変アットホームな雰囲気での楽しい有意義な会となりました。

多くの皆さまのご理解とご協力のおかげで創立60周年記念式典を開催できましたことに心から感謝しております。



▲創立60周年記念式典

倉敷ロータリークラブ創立 70 周年を迎えて



倉敷ロータリークラブ会長
椿原 彰夫

倉敷RCは、2020-21年度に創立70周年を迎えました。1950年9月7日に京都ならびに岡山両RCをスポンサーとして創立し、10月7日に国際ロータリーから正式な認定を受けました。初代会長は山崎直治氏で、幹事は青本虎夫氏が務められました。また、これまでに守屋清氏、橋本譲氏、森田昭一郎氏の3名をガバナーとして輩出しています。当クラブがスポンサーとして創立に協力したRCは、福山RC、笠岡RC、倉敷南RC、玉島RC、倉敷東RCの5クラブです。1966年6月19日には、倉敷南RCと共同で、水島工業高校にインターアクトクラブを設立しました。1977年にはクライストチャーチRC（ニュージーランド）と姉妹クラブの締結を結び、1996年には西宮RCと友好クラブになっています。

RI第2690地区の地区大会は、1967年、1985年、1997年、2012年の4大会をホストとして開催いたしました。

第7グループのIMは、2003年、2010年、2018年の3回をホストとして開催いたしました。周年事業は、1961年の創立10周年記念式典以来、5年ごとに開催していましたが、本年度に予定していた創立70周年記念式典は、残念ながら、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって2度の延期を強いられました。2021-22年度には「70周年プラス1」として、記念式典ならびに祝賀会を盛大に開催する予定です。



▲コロナ禍での例会

岡山旭川ロータリークラブ創立30周年を迎えて



岡山旭川ロータリークラブ会長
木口 浩一

岡山旭川ロータリークラブは1991年2月27日に岡山中央ロータリークラブを親クラブとして創立し同年3月20日に承認されました。創立会員55名でスタートした当クラブは今日までさまざまな時代を臨機応変に乗り越え本年度で30周年を迎えることとなりました。

記念すべき30周年を祝うべく前年度から2年間にわたり記念事業を計画してきました。

個性あふれる会員たちによる岡山旭川ロータリークラブらしい記念事業として、西日本豪雨により多大な被害を受けた岡山県倉敷市真備町にて「錯覚美術館」を開催いたしました。多くの町民の方や子どもたちに直接触れ合うことでたくさんの笑顔と感謝の声をいただくことができました。また、コロナ禍において大変なお仕事に就かれている医療従事者への労いとして岡山済生会病院に「寿司弁当の差し入れ」として140個のちらし寿司弁当を送り食べて疲れを癒していただきました。

しかし、緊急事態宣言が発令されたことにより熊本地震の際に阿蘇に植えられた希望の花ヒマワリの種を岡山に植える

「阿蘇の花植栽事業」、イオンモールでの「錯覚美術館Ⅱ」そして何より力を注いでいた「30周年記念式典」までもが中止となりました。

この一年は会員全員でそれぞれの行事について、開催か中止かの議論を何度となく行いました。ZOOMによる理事会や実行委員会もとても貴重な体験となりました。例年とは全く異なる一年間はクラブにとって何事にも代えがたい貴重な時間だったようにも思えてなりません。

記念すべき30周年のこの時を新たなスタートとして、いろいろな経験から学びながら岡山旭川ロータリークラブはこれからも成長を止めることなく奉仕の理想を目指していきたいと思います。



▲錯覚美術館



第44回ローターアクト地区大会開催報告

地区ローターアクト代表 東 春香

5月22日にリアルとオンラインを併用したハイブリッド形式にて第44回ローターアクト地区大会を開催いたしました。

ご来賓の皆さまをはじめ、ロータリアンの皆さま、ローターアクトOB・OGの皆さま、地区内外ローターアクトの皆さまのご臨席を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

今年度はさまざまなことが大きく変化し、当たり前のことが当たり前で無くなり、不便なことや大変なことがたくさんありました。でも、私たちは知恵を絞り、工夫して乗り越えることができます。本大会を通じてこれからの行動・将来と一緒に考えながら、楽しい時間を共有したいという想いを込め、楽しいという意味の「Enjoy」と、うまくやり抜く、やり遂げるという意味の「HACK」を合わせ、本大会のテーマを「Enjoy HACK.+!」と掲げました。

メインプログラムでは、「Enjoy HACK SDGs」と題して、第1部では山陰で唯一のSDGsビジネスコンサルタントとして活動されている井上光悦様にSDGsの本質論、必要性、ビジネス面との繋がり等ご講演いただき、第2部ではSDGsのクイズゲームを行いました。メインプログラムを通してSDGsに取り組んでいく中



で大切なことや活動のヒントが得られ、とても有意義な時間となりました。

本大会は初めてのオンライン開催となり、音声や映像等トラブルがありましたが、何とか無事に終わることができたのも、ホストクラブである米子ローターアクトクラブの皆さまのおかげです。企画や準備等大変だったと思いますが、最後まで本当にお疲れさまでした。

結びとなりますが、この1年間歩みを止めず、会長を中心に何ができるのか考え、試行錯誤しながらさまざまな活動に取り組んできました。このコロナ禍を切り拓いていける私たちロータリーファミリーなら、今後どんな困難があっても乗り越えていけると確信しています。皆さまのますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、地区大会開催報告とさせていただきます。

2020 - 21 年度 地区ローターアクト活動報告

今年度、地区ターゲットを「夢」と掲げました。ローターアクトは年齢、立場や環境が異なるメンバー同士が、同じ目的に向かい切磋琢磨しながら、新たな価値観や学びを得ることができます。それは、自己成長は勿論ですがリーダーシップが身に付くことにより、社業や郷土の発展に結びつく大きな財産となります。一人ひとりが思い描くリーダーになるため、明確なビジョンを構築し実際に行動する力をつけ、周りに影響を与えるアクターになってもらいたいという想いを込めました。

今年度開催した地区内行事は下記の通りです。この他にも他地区の地区大会や行事に参加し、たくさんの経験をさせていただきました。

- 8月 地区統一委員会（ホストクラブ：米子）
- 9月 地区社会奉仕行事（ホストクラブ：岡山）
- 12月 岡山分区行事（ホストクラブ：岡山）
- 1月 地区国際交流行事（ホストクラブ：倉敷南）
- 2月 第2740地区交流会（ホスト地区：第2740地区）
- 4月 鳥取・島根分区行事（ホストクラブ：浜田）
- 5月 第44回地区大会（ホストクラブ：米子）
- 6月 リーダーシップフォーラム（ホストクラブ：岡山）

昨今の新型コロナウイルスの影響により、各クラブ思うように活動ができない面も多くあったかと思いますが、各クラブ会長のリーダーシップのもと社会の変化やクラブの状況に対応したクラブ運営や活動を行うことを心掛け1年間活動してまいりました。縦横の繋がりが多くあるローターアクトだからこそ、悩んだ時には他クラブや他地区のアクターと情報共有したり、提唱ロータークラブや地区ローターアクト委員の皆さまに意見をいただくことで、立ち止まることなく活動に励むことができたのだと思います。

結びとなりますが、菊池捷男地区ガバナーをはじめとするロータリアンの皆さまから多大なご支援、ご協力を賜りましたこと心より感謝申し上げます、活動報告とさせていただきます。

1年間本当にありがとうございました。





RYLA 開催報告

地区青少年奉仕委員長 永瀬 忠亮

5月22日（土）、岡山シティホテル桑田町を拠点に、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）を開催いたしました。本年度は新型コロナウイルス禍ということもありましてオンライン配信での開催となり、133人のご登録がありました。

当日は、菊池地区ガバナーにはビデオメッセージでの開会のご挨拶をいただきました。

講演は、「リーダーのための読書論～書物の果たしてきた役割と読書のすすめ～」として丸善雄松堂株式会社岡山支店長 野田英樹様（岡山西 RC）よりご講演をいただきました。

第1部は、書物の歴史として、約5000年前の世界四大文明（エジプト、メソポタミア、インダス、黄河）の頃から本があり、それぞれエジプト文明ではパピル

スという草から出来た物に、メソポタミア文明では土に、インダス文明では羊の革に、黄河文明では木や竹に絵や文字を書いていたが重く、手書きなので部数も少なかった。そこから紙の誕生、活版印刷の開発・発展していくまでの大変興味深いお話しでした。

第2部は、語彙力・読書のすすめとして、クイズ形式で語彙力チェックをしたり、読書をすれば語彙力が身に付く、リーダーには語彙力が必要というお話しで、参加された方々も感銘を受けられたのではないのでしょうか。

今回のRYLA参加をきっかけに若者の読書離れが少しでも減ってくれればと願います。

最後に今回のRYLA開催にあたり、ガバナー事務所をはじめRYLA実行委員の皆さん、ご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



バーチャル国際大会を開催

月信出版・地区 HP 管理委員長 小山 壱也

6月12日～16日までの5日間、2021年ロータリーバーチャル国際大会が開催されました。本来であれば、台北（台湾）での交流が予定されていましたが、昨年のハワイ（米国）に続き2年連続でのバーチャル開催となり、今後の国際大会のあり方を模索するうえでも大変意義のある大会になりました。

開会セッション：振り返りの機会では、ホルガー・クナーク RI 会長が、パンデミックによって前向きな変化を強いられた一年だったが、「変化は機会」と捉えテクノロジーや相互への思いやりをもって新しい機会の扉を開こうと、バーチャル会合の意義とより現代的な組織へと移行する必要性への理解を求められました。またロータリークラブは、奉仕のための理想的なプラットフォームであること、世界中の友人と出会える場所であること、個人的な成長とリーダーシップスキルを向上できる場であること、という国際大会のメリットを、

ぜひ自クラブへ持ち帰って共有してほしいと発信されました。合間には、アカペラ歌手：The Filharmonic や DDC Breakdance によるパフォーマンスも披露され、和やかな雰囲気の中に進められました。

本会議、分科会、アクティビティはそれぞれのコンテンツが充実しており、バーチャル大会のメリットをいかした演出が並び、この一年間でのオンライン対応の充実ぶりがうかがえました。

2021-22年度はシェカール・メータ RI 会長のもとテキサス州ヒューストン（米国）で、次年度はメルボルン（オーストラリア）での開催が予定されています。第2690地区ロータリアンの皆さまにおかれましては、新しいロータリークラブに触れる良い機会にもなりますので、ぜひとも国際大会への参加を検討していただきますようお願い申し上げます。

第6回諮問委員会報告

日時：2021年5月30日（日）11:00～11:40 Zoom開催

1. 地区ガバナー事務所より報告

〔協議事項〕

①第2690地区ガバナーノミニー・デジグネート選出に関する内規について

②第2690地区冠名基金設立について

〔報告事項〕

①ロータリー財団特別功労賞について

②地区パストガバナー会 会計報告

③地区行事予定について

④2021-22年度 第2690地区連絡先について

⑤その他

2. 地区ロータリー財団事務所より報告

3. 岩崎陽一地区ガバナーエレクト事務所より報告

4. 友末誠夫地区ガバナーノミニー事務所より報告

国際ロータリー第2690地区

2020-21年度 シェアシステム 地区財団活動資金(DDF)使用に関する報告

(日本円金額は参考数値であり、地区補助金申請時のロータリーレート 1ドル=108円で計算しています)

収 入	ド ル	円
3年前の年次寄付額の50%	238,730	25,782,840
恒久基金収益の50%	25,737	2,779,596
前年度からのDDF繰越額等	56,947	6,150,276
合 計 ①	321,414	34,712,712

支 出	申請額		使用額	
	ド ル	円	ド ル	円
地区補助金：DG2199359 (上限額 157,189ドル) ※注1				
■クラブ提唱 奉仕プロジェクト ※注2	77,549	8,375,292	73,146	7,899,768
27件・・・出雲南RC 鳥取RC 大田RC 倉敷東RC 米子東RC 鳥取北RC 倉敷水島RC 岡山後楽園RC 岡山東RC 岡山西RC 大社RC 益田西RC 鳥取中央RC 玉野RC 岡山中央RC 鳥取西RC 浜田RC 出雲RC 玉島R 津山西RC 総社RC 津山中央RC 倉敷南RC 出雲中央RC 松江しんじ湖RC 米子RC 新見RC				
■奨学金 槇野尚さん/コロンビア・ビジネス・スクール(米)	20,000	2,160,000	20,000	2,160,000
■奨学金 高島昌子さん/エディンバラ大学大学院(英)	20,000	2,160,000	20,000	2,160,000
■臨時費 ※注3	31,000	3,348,000	31,057	3,354,156
災害支援プロジェクト(新型コロナウイルス関連含む)				
3件・・・第2690地区 倉敷水島RC 倉敷中央RC ※注4				
■奨学生オリエンテーション会場費 ※注5	700	75,600	0	0
■補助金管理セミナー会場費・印刷費	7,000	756,000	7,415	800,820
■補助金管理運営費(補助金額の3%まで申請可)	940	101,520	469	50,652
小 計	157,189	16,976,412 ②	152,087	16,425,396
グローバル補助金				
■プロジェクト: GG2013487 第2760地区提唱フェースシールド寄贈プロジェクト(ペルー)	10,000	1,080,000	10,000	1,080,000
■プロジェクト: GG2011208 岡山東RC提唱浄水装置設置プロジェクト(ミャンマー)	20,000	2,160,000	20,000	2,160,000
■プロジェクト: GG2123015 第2760地区提唱フェースシールド寄贈プロジェクト(インドネシア)	10,000	1,080,000	10,000	1,080,000
■奨学金: GG2016145 光畑梢さん/エラスムス大学ロッテルダム(蘭)	18,380	1,985,040	18,380	1,985,040
DDF寄贈				
■ポリオプラス基金			50,000	5,400,000
■第2690地区ロータリー平和センター基金			25,000	2,700,000
小 計	58,380	6,305,040 ③	133,380	14,405,040
合 計 ④=(②+③)			285,467	30,830,436

差 額	ド ル	円
2021-22年度への繰越額(①-④)	35,947	3,882,276

- ※注1 地区補助金の申請上限額は(3年前の年次寄付額の50% + 前年度の恒久基金収益の50%) × 50% です。
2019-20年度および2020-21年度は、それぞれに2017-18年度末DDF残額の10%を上乗せします。
- ※注2 各クラブ提唱奉仕プロジェクトおよび災害支援プロジェクトの詳細は2020-21年度地区活動報告へ掲載します。
- ※注3 補助金の20%までの臨時費(使途未定)として申請することができます。
- ※注4 昨年度に引き続き、災害支援プロジェクトを募集しました。
臨時費(使途未定)と申請済みプロジェクトの残額を、災害支援プロジェクトに使用しました。
- ※注5 奨学生のオリエンテーションは、中止のため経費の発生がありませんでした。

2021年5月

地区だより

新会員紹介



松田 仙美 倉吉RC 1
 玉木 裕一 鳥取北RC 1
 並河 元 米子RC 1
 菅野 秀生 松江RC 1
 友塚 順子 松江RC 1
 土田 晋也 松江南RC 1
 丸山 竜徳 江津RC 1
 寺敷 洸太 江津RC 1
 波多野陽一 大田RC 1
 上野 剛 大田RC 1

ロータリー財団への寄付



山本 竹男 大田RC 1
 前原 喜一 高梁RC 1
 ベネファクター (恒久基金)
 安陪 幸伸 鳥取中央RC 1
 西山 義正 笠岡RC 1
 山下 正憲 津山西RC 1
 松井 正之 備前RC 1
 ボール・ハリス・フェロー (年次基金への寄付)
 駒井 重忠 鳥取中央RC 2
 岩崎 陽一 鳥取西RC 18



庄司 尚史 境港RC 20.21
 有本 次男 津山中央RC 4
 寺坂 磨哉 津山中央RC 1
 本行 毅大 津山西RC 1
 影山 和成 津山西RC 1
 勝浦 正樹 津山西RC 1
 岸部 貴之 津山西RC 1
 草苺 友美 津山西RC 1
 神谷 英伸 津山西RC 1
 野條 健正 津山西RC 1



大塚 嘉之 津山西RC 1
 田野 孝明 津山西RC 1
 寺田 易史 津山西RC 1
 土田美由紀 津山西RC 1
 ボール・ハリス・ソサエティ入会
 岩崎 陽一 鳥取西RC 1

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



松井 正之 備前RC 1
 國貞 繁樹 岡山後楽園RC 2
 宮崎 雅史 岡山後楽園RC 3
 岡本 宮松 岡山後楽園RC 1
 岡村 和則 岡山後楽園RC 2
 大角 雄三 岡山後楽園RC 3



芝田 堅志 岡山後楽園RC 3
 上原 和成 岡山備南RC 2

クラブ特別寄付

鳥取西RC…… 66,400 円(米山ランチ)
 笠岡東RC…… 20,000 円(ゴルフ同好会寄付)
 倉敷東RC…… 60,000 円(米山ランチ)
 岡山旭川IRC…… 340,000 円(米山ランチ・BOX)
 岡山西南RC…… 74,415 円(米山ランチ)
 岡山西南RC…… 77,800 円(米山BOX)

クラブポリオプラス

鳥取西RC…… 634.86ドル
 平田RC…… 1,867ドル
 出雲中央RC…… 344.95ドル
 総社RC…… 96.88ドル
 倉敷水島RC…… 720ドル
 岡山西南RC…… 1,396.47ドル

クラブ年次基金

鳥取西RC…… 904.60ドル(新会員寄付)
 笠岡RC…… 227.67ドル(ミリオンドラミール)
 笠岡東RC…… 183.49ドル(ゴルフ同好会寄付)
 笠岡東RC…… 45.87ドル(カードポイント寄付)
 総社RC…… 526.79ドル(ミリオンドラミール)
 総社RC…… 550.46ドル(第6グループIM)
 倉敷水島RC…… 211ドル(奉仕例会)
 岡山RC…… 1,480.37ドル(ミリオンドラミール給付)
 岡山城RC…… 45.87ドル(カードポイント寄付)

法人寄付 (年次基金)

境港RC…… 米子菱光コンクリート(株)

月信6月号 (Vol.12) の訂正とおわび

以下の誤りがありました。訂正しておわび申し上げます。

P8 4月出席報告

岡山ロータリークラブ 内女性会員数 3人、
 地区クラブ内の状況 内女性会員数 195人

出席報告(2021年5月)

クラブ名	ホームクラブ 出席率(%)	例会 数	会 員 数			
			7月1日	5月 末日	内女性 会員	増 減
第1グループ	智 頭	83.33	3	5	4	0 ▲1
	倉 吉	77.78	3	52	48	2 ▲4
	倉吉中央	68.52	3	20	19	2 ▲1
	倉 吉 東	72.66	3	47	49	4 2
	鳥 取	73.55	2	63	64	3 1
	鳥取中央	82.41	3	37	36	2 ▲1
	鳥 取 北	82.26	3	46	43	5 ▲3
	鳥 取 西	78.13	3	55	58	2 3
	小計(8)	-	-	325	321	20 ▲4
第2グループ	境 港	82.19	2	41	41	1 0
	米 子	62.41	2	70	69	3 ▲1
	米子中央	70.67	2	39	40	1 1
	米 子 東	66.36	3	107	111	11 4
	米 子 南	74.52	3	68	66	4 ▲2
	小計(5)	-	-	325	327	20 2
第3グループ	松 江	79.75	3	62	62	1 0
	松 江 東	76.00	3	49	50	4 1
	松 江 南	82.94	4	67	67	6 0
	松江しんじ湖	71.59	2	47	46	12 ▲1
	隠岐西郷	84.06	3	23	23	2 0
	小計(5)	-	-	248	248	25 0
第4グループ	平 田	84.00	3	41	38	2 ▲3
	出 雲	87.50	2	56	46	1 ▲10
	出雲中央	67.67	3	44	47	2 3
	出 雲 南	80.76	4	71	75	6 4
	大 社	61.49	3	60	55	4 ▲5
	小計(5)	-	-	272	261	15 ▲11
第5グループ	江 津	80.39	3	35	37	2 2
	浜 田	74.52	3	53	53	2 0
	益 田	81.58	2	22	19	3 ▲3
	益 田 西	72.00	1	25	26	1 1
	大 田	92.00	3	24	25	3 1
	小計(5)	-	-	159	160	11 1
第6グループ	井 原	63.16	1	41	45	2 4
	笠 岡	95.45	1	45	47	3 2
	笠 岡 東	92.00	2	37	38	0 1
	新 見	88.89	1	19	19	3 0
	総 社	-	-	20	18	3 ▲2
	総社吉備路	-	-	29	28	2 ▲1
	高 梁	84.21	1	34	38	1 4
	玉 島	84.00	1	26	29	3 3
	小計(8)	-	-	251	262	17 11

クラブ名	ホームクラブ 出席率(%)	例会 数	会 員 数			
			7月1日	5月 末日	内女性 会員	増 減
第7グループ	児 島	-	-	22	22	0 0
	児 島 東	90.91	1	12	11	0 ▲1
	倉 敷	83.87	1	82	79	1 ▲3
	倉敷中央	-	-	17	15	5 ▲2
	倉 敷 東	90.91	1	40	39	3 ▲1
	倉 敷 南	-	-	66	63	3 ▲3
	倉敷水島	85.00	1	24	24	1 0
	倉敷瀬戸内	60.53	1	41	40	0 ▲1
	小計(8)	-	-	304	293	13 ▲11
第8グループ	真 庭	91.39	3	33	31	1 ▲2
	美 作	100.00	2	27	25	1 ▲2
	津 山	63.98	3	89	92	5 3
	津山中央	86.67	1	14	15	3 1
	津 山 西	78.13	1	36	35	6 ▲1
	小計(5)	-	-	199	198	16 ▲1
第9グループ	備 前	-	-	42	47	5 5
	岡 山	-	-	114	117	3 3
	岡 山 東	-	-	99	96	1 ▲3
	岡山北西	-	-	46	47	3 1
	岡山後楽園	-	-	50	50	0 0
	小計(5)	-	-	351	357	12 6
第10グループ	岡山旭川	-	-	34	37	3 3
	岡山中央	-	-	27	26	5 ▲1
	岡 山 北	-	-	50	48	1 ▲2
	岡 山 南	-	-	161	160	19 ▲1
	玉 野	-	-	29	30	0 1
	小計(5)	-	-	301	301	28 0
第11グループ	岡山備南	-	-	29	28	1 ▲1
	岡 山 城	75.00	1	22	21	0 ▲1
	岡山岡南	-	-	25	23	2 ▲2
	岡山丸の内	54.35	1	47	47	3 0
	岡 山 西	73.97	1	76	76	7 0
	岡山西南	-	-	46	50	6 4
	小計(6)	-	-	245	245	19 0

地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2020年7月1日会員数	2,980人
2021年5月末日会員数	2,973人
内 女性会員数	196人
純増	▲7人
2021年5月出席率(ホームクラブ)	73.11%

2021年6月

地区だより

新会員紹介



松永 宏之
鳥取北RC



高木 務
鳥取西RC



小谷 誠
鳥取西RC



高瀬 裕章
境港RC



渡邊 冬樹
境港RC



立脇 功二
米子東RC



澤山 英治
松江RC



角 智弘
松江RC



高橋 二郎
松江南RC



佐藤 忠彦
松江しんじ湖RC



吾郷 光洋
出雲RC



金山 忠行
出雲RC



成相 修司
出雲RC



田中 将康
出雲南RC



今村比呂志
浜田RC



大山 桂之
笠岡RC



榊原 秀正
笠岡東RC



高見 郁
総社吉備路RC



浜崎 憲
倉敷南RC



白神 卓海
倉敷南RC



大福 勝則
倉敷瀬戸内RC



竹下 歩
岡山RC



堤 督雄
岡山RC



藤田 宗久
岡山東RC



井上 隆智
岡山東RC



萱場 英樹
岡山南RC



小林 宏次
岡山南RC



小山 宏之
岡山南RC



大家 英司
岡山南RC



石田 健二
岡山西南RC



徳田 雅彦
岡山西南RC

ロータリー財団への寄付



メジャー
ドナー
レベル3



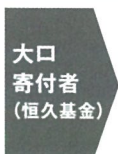
伊澤 正信
岡山南RC



メジャー
ドナー
レベル1



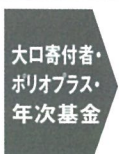
村木 晴一
倉吉RC



大口
寄付者
(恒久基金)



菊池 捷男
岡山西RC



大口寄付者・
ポリオプラス・
年次基金



伊澤 正信
岡山南RC



ベネファ
クター
(恒久基金)



山下 一也
出雲RC



ポール・
ハリス・
フェロー
(ポリオプラス
への寄付)



井戸垣 徹男
倉吉RC



千金 周一
鳥取北RC



佐藤 芳郎
岡山南RC



ポール・
ハリス・
フェロー
(年次基金
への寄付)



井戸垣 徹男
倉吉RC



小林 健治
倉吉RC



村木 晴一
倉吉RC



西田龍之介
倉吉RC



津村 徹夫
倉吉RC



川本 博文
倉吉東RC



杉原 伸治
鳥取RC



岩崎 陽一
鳥取西RC



牧浦 康寛
鳥取西RC



庄司 尚史
境港RC



木山 剛
米子RC



稲田 政美
米子RC



櫻井 誠己
松江RC



石倉 貞昭
松江しんじ湖RC



金屋 治男
平田RC



杉原 朋之
平田RC



三島 一男
出雲南RC



吉田 稔
浜田RC



村木 繁
益田RC



能地 茂男
益田西RC



須山 鈴治
益田西RC



田儀 政司
益田西RC



高橋 伴典
益田西RC



山本 義和 笠岡RC 1
長谷 博明 岡山後楽園RC 4
三澤 壮一郎 岡山中央RC 1
林 良洵 岡山南RC 1
菅場 英樹 岡山南RC 1
小林 宏次 岡山南RC 1
小山 宏之 岡山南RC 1
長尾 真大 岡山南RC 1
大家 英司 岡山南RC 1
重田 直子 岡山南RC 1

ポール・ハリス・ソサエティ入会



石倉 貞昭
松江しんじ湖RC

クラブポリオプラス

倉 吉RC	458.72ドル	浜 田RC	500.00ドル
倉 吉 東RC	651.38ドル (100万ドルの食料)	益 田RC	560.00ドル
米 子 南RC	1,376.15ドル	岡山後楽園RC	3,907.52ドル
松 江 東RC	120.00ドル	岡 山 城RC	660.00ドル
隠 岐 西 郷RC	458.72ドル	岡 山 岡 南RC	752.29ドル

クラブ年次基金

智 頭RC	100.00ドル (その他)	平 田RC	1,544.45ドル (ミオンダラーミール)	岡山東RC	747.00ドル (ミオンダラーミール)
倉 吉RC	50.37ドル (新会員寄付)	出雲南RC	33.00ドル (新会員寄付)	岡山北RC	619.51ドル
倉吉東RC	11.10ドル (新会員寄付)	浜 田RC	779.00ドル (ミオンダラーミール)		(ミオンダラーミール、1\$寄付・10\$寄付)
鳥 取RC	137.61ドル (ミオンダラーミール)	益 田RC	2,300.00ドル (財団BOX)	岡山備南RC	608.26ドル (財団BOX)
鳥取北RC	1,132.43ドル (ミオンダラーミール)	笠 岡RC	3,298.00ドル (クラブ年次寄付)	岡山城RC	20.00ドル (財団BOX)
米 子RC	6,559.63ドル (その他)	笠岡東RC	209.17ドル (ミオンダラーミール)	岡山岡南RC	355.78ドル (財団BOX)
米子南RC	2,018.35ドル (ミオンダラーミール)	笠岡東RC	91.74ドル (ゴルフ同好会寄付)	岡山丸の内RC	578.00ドル (ミオンダラーミール)
松 江RC	2,201.83ドル (クラブ寄付)	倉 敷RC	1,449.54ドル (その他)	岡山西南RC	2,210.23ドル (財団BOX)
隠岐西郷RC	317.84ドル (ミオンダラーミール)	真 庭RC	541.00ドル (ミオンダラーミール)		

岡山南ロータリークラブは『恒久基金・冠名基金(感染症予防と治療活動基金)』を設立されました。

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



佐々木福一 倉吉RC 5
馬野慎一郎 倉吉RC 1
清水 雅文 倉吉東RC 1
山下 卓治 鳥取西RC 4
稲田 政美 米子RC 1
松田 和義 米子RC 3
川井 雅樹 井原RC 3
片山 浩二 井原RC 1
西江 道也 笠岡RC 3
中山 道雄 美作RC 2

クラブ特別寄付

倉吉東RC	67,500円 (米山ランチ)	浜 田RC	27,500円 (米山ランチ)	玉 野RC	26,000円 (クラブ寄付)
鳥取北RC	100,000円 (米山ランチ)	笠 岡RC	49,632円 (米山ランチ)	岡山備南RC	76,600円 (米山BOX)
鳥取西RC	14,400円 (米山ランチ)	笠 岡RC	20,000円 (クラブ特別寄付)	岡山岡南RC	48,179円 (米山BOX)
米 子RC	100,000円 (クラブ特別寄付)	笠岡東RC	22,800円 (米山ランチ)	岡山岡南RC	34,485円 (米山ランチ)
米子南RC	150,000円 (米山BOX)	笠岡東RC	10,000円 (ゴルフ同好会寄付)	岡山丸の内RC	3,022円 (米山BOX)
出雲南RC	15,000円 (新会員寄付)	岡山東RC	123,450円 (米山BOX)	岡山西南RC	4,915円 (米山BOX)
出雲南RC	32,971円 (米山BOX)	玉 野RC	58,500円 (米山ランチ)		

ホームページ終了のお知らせ

2020年7月から一年間に渡り、ガバナー事務所より発信させていただきましたホームページですが、2021年8月末をもって終了させていただくことになりました。残り僅かとなりますが、YouTube 動画配信等もごございますので、ご興味のある方はご覧ください。

HPへのアクセスは
こちらから



出席報告(2021年6月)

クラブ名	ホームクラブ 出席率(%)	例会 数	会 員 数			
			7月1日	6月 末日	内女性 会員	増 減
第1グループ	智 頭	93.75	4	5	4	0 ▲1
	倉 吉	84.66	4	52	42	2 ▲10
	倉吉中央	59.72	4	20	19	2 ▲1
	倉 吉 東	79.58	3	47	47	4 0
	鳥 取	88.59	3	63	64	3 1
	鳥取中央	76.85	3	37	36	2 ▲1
	鳥 取 北	73.81	4	46	43	5 ▲3
	鳥 取 西	77.71	3	55	60	2 5
	小計(8)	-	-	325	315	20 ▲10
第2グループ	境 港	77.92	4	41	41	1 0
	米 子	66.42	2	70	66	3 ▲4
	米子中央	84.75	3	39	40	1 1
	米 子 東	64.35	3	107	108	11 1
	米 子 南	77.36	2	68	66	4 ▲2
	小計(5)	-	-	325	321	20 ▲4
第3グループ	松 江	84.80	3	62	58	1 ▲4
	松 江 東	81.33	3	49	46	4 ▲3
	松 江 南	82.99	3	67	66	6 ▲1
	松江しんじ湖	75.28	2	47	41	9 ▲6
	隠岐西郷	71.74	4	23	23	2 0
	小計(5)	-	-	248	234	22 ▲14
第4グループ	平 田	89.39	2	41	37	2 ▲4
	出 雲	84.49	4	56	49	1 ▲7
	出雲中央	75.00	3	44	46	2 2
	出 雲 南	83.48	3	71	75	6 4
	大 社	66.67	3	60	50	4 ▲10
	小計(5)	-	-	272	257	15 ▲15
第5グループ	江 津	77.27	2	35	37	2 2
	浜 田	75.70	4	53	53	2 0
	益 田	89.47	2	22	19	3 ▲3
	益 田 西	61.84	3	25	26	1 1
	大 田	85.33	3	24	23	2 ▲1
	小計(5)	-	-	159	158	10 ▲1
第6グループ	井 原	60.53	2	41	45	2 4
	笠 岡	85.88	2	45	47	3 2
	笠 岡 東	100.00	1	37	39	0 2
	新 見	94.44	1	19	19	3 0
	総 社	75.00	1	20	17	2 ▲3
	総社吉備路	82.41	1	29	29	2 0
	高 梁	85.53	2	34	35	1 1
	玉 島	84.00	1	26	27	3 1
	小計(8)	-	-	251	258	16 7

クラブ名	ホームクラブ 出席率(%)	例会 数	会 員 数			
			7月1日	6月 末日	内女性 会員	増 減
第7グループ	児 島	70.00	1	22	21	0 ▲1
	児 島 東	72.73	1	12	11	0 ▲1
	倉 敷	93.75	1	82	72	1 ▲10
	倉敷中央	83.33	1	17	15	5 ▲2
	倉 敷 東	88.57	1	40	39	3 ▲1
	倉 敷 南	-	-	66	61	3 ▲5
	倉敷水島	87.18	2	24	23	1 ▲1
	倉敷瀬戸内	66.23	2	41	39	0 ▲2
	小計(8)	-	-	304	281	13 ▲23
第8グループ	真 庭	99.19	4	33	31	1 ▲2
	美 作	97.87	2	27	23	1 ▲4
	津 山	73.03	1	89	90	5 1
	津山中央	93.33	1	14	14	3 0
	津 山 西	80.00	2	36	35	6 ▲1
	小計(5)	-	-	199	193	16 ▲6
第9グループ	備 前	72.97	2	42	45	5 3
	岡 山	76.13	2	114	117	3 3
	岡 山 東	93.68	1	99	97	1 ▲2
	岡山北西	75.53	2	46	45	3 ▲1
	岡山後楽園	73.47	1	50	49	0 ▲1
	小計(5)	-	-	351	353	12 2
第10グループ	岡山旭川	56.94	2	34	37	3 3
	岡山中央	68.00	2	27	25	5 ▲2
	岡 山 北	69.79	2	50	46	1 ▲4
	岡 山 南	72.47	2	161	163	19 2
	玉 野	79.31	1	29	29	0 0
	小計(5)	-	-	301	300	28 ▲1
第11グループ	岡山備南	91.30	2	29	23	1 ▲6
	岡 山 城	80.00	1	22	20	0 ▲2
	岡山岡南	72.73	2	25	23	2 ▲2
	岡山丸の内	78.26	1	47	47	3 0
	岡 山 西	83.33	1	76	74	7 ▲2
	岡山西南	89.58	1	46	50	6 4
	小計(6)	-	-	245	237	19 ▲8

地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2020年7月1日会員数	2,980 人
2021年6月末日会員数	2,907 人
内 女性会員数	191 人
純増	▲73 人
2021年6月出席率(ホームクラブ)	76.28 %

